

コンプライアンス

[詳細は、当社Webサイトをご覧ください。](#)

基本的な考え方

ステークホルダーの皆さまと良好な関係を築き、信頼され、必要とされる企業市民となることを目指しています。良き企業市民であるために、従業員が高い倫理観と誇りをもって働くことができる職場環境を目指し、風通しが良く、声を上げやすい組織風土の醸成と浸透に取り組んでいます。

企業倫理推進体制

JSRグループでは、コンプライアンス担当役員を委員長とする企業倫理委員会が中心となり、国内外のグループ各社が一体となった企業倫理推進活動を展開しています。

企業倫理推進活動

高い倫理観の醸成と浸透

ステークホルダーへの責任を果たしながら企業活動を行うために、JSRグループでは、全ての役員・従業員に対して最高の誠実さをもって行動することを求めています。「JSRグループ企業倫理要綱」はそのための指針として、役員・従業員一人ひとりが「正しいことをする」ために遵守すべき行動規範をまとめています。各行動規範を周知するとともに、高い倫理観をグループ全体に醸成・浸透させるため、役員向け研修をはじめとして、階層別研修、全従業員を対象としたeラーニングの取り組みを強化しています。

企業倫理意識調査

JSRグループでは、役員・従業員を対象に、企業倫理意識調査を毎年行い、経営者・上司・職場における行動規範の遵守状況、内部通報制度の認知率、心理的安全性などの各指

標をモニタリングしています。風通しが良く、声を上げやすい組織風土への進化を目指して、ハラスメント防止教育、内部通報制度の活性化などを重点項目とした企業倫理推進計画を策定の上、グループ全体で推進しています。

企業倫理ホットライン(内部通報制度)

JSRグループでは、内部通報制度として「企業倫理ホットライン」を導入しており、社内ホットライン、社外ホットライン、取引先ホットラインの3種類の窓口を設置しています。2025年度は、コンプライアンス違反などを従業員が発見した際に安心して声を上げられるように、周知・浸透活動の強化および窓口運用状況の透明性向上に取り組みました。その結果、内部通報窓口の利用件数は前年度から大幅に増加しました。各事案に対しては調査を行った上で、必要な是正措置・再発防止策を講じています。引き続き、周知・浸透活動の強化と内部通報への適正な対応に努めます。

内部通報件数

* 2024年度分よりグローバルでの集計を実施

		2021	2022	2023	2024	2025
JSRグループ 共通	従業員	14	11	9	12	48
	取引先	1	0	0	1	0
	小計	15	11	9	13	48
海外グループ企業独自*		—	—	—	30	29
合計		15	11	9	43	77

内部通報対応のフロー図



法令遵守への取り組み

JSRグループ各社は遵法状況のモニタリングを定期的を実施し、発見された課題をグループ企業間で共有するなど、重大な法令違反を生じることがないようにグループ全体での活動を推進しています。また、教育により法令内容の周知・啓発やコンプライアンス意識の浸透を図っています。

贈収賄防止、不正競争防止への取り組みについては日本だけでなく米国や英国その他の関連法令を遵守するために必要な事項を定めた方針や規程を制定しています。

また、税務については、各国・地域の税制を遵守することが企業が果たすべき重要な役割の一つであることを理解し、移転価格税制・タックスヘイブン対策税制を含め、各国の法令に則った適正な納税に取り組んでいます。